

明るく元気の出る町

平成8年7月1日発行・毎月1日 編集・発行 / 秋田県東由利町役場企画課

広報

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町

1996

7

NO.496



町イメージキャラクター
「モウ太くん」

道路改良現場にて

加藤 誠子 さん (湯出野)



センター建設へ向け 関係補正予算計上



▲町長による行政報告

町長行政報告

電力安定供給のため 三十六基の鉄塔

出羽幹線とは将来の東北地区の電力安定供給を目的に、東北電力が秋田県河辺町から山形県八幡町間九十六キロに二百三十三基、本町内では三十六基の鉄塔を建て、設計電圧五十万ボルトの送電を行う計画の大送電線のことです。着工が平成十年度、供用開始が同十五年度と予定されています。

昨年度より東北電力が関係者に事業の趣旨について説明、理解を求めるとともに本格的に調査を開始、同意を得たも

第二回定例議会は六月六日に招集され、阿部幸悦町長の行政報告、三氏の一般質問の後、東由利町税条例の一部を改正する条例の専決処分承認を求める条例など四議案を原案通り可決。陳情などを委員会に付託しました。七日には委員会協議を行い、十日、平成八年度一般会計補正予算など四議案を原案通り可決し、閉会しました。

行政報告の中で「町内の商工業者と一体となって取り組んできた地場産業施設構想について、建築関係費用を補正予算計上した」などと述べました。

のから順次測量や鉄塔用地の伐開を行い、関係立木の補償などが行われて来たところで

異常気象対策 農家に指導徹底

平成八年度から三カ年実施される新生産調整推進対策における転作状況は、転作配分面積二百五十六ヘクタールになっております。五月十三日現在、JA取りまとめの数字では二百五十二ヘクタールで四ヘクタールの不足ですが、百%達成の見込みです。

平成八年度の計画出荷目標は十四万九千四百三十八袋で、昨年より二千八百八十二袋増加しております。過去三年間の出荷率によって目標数量は決められております。

東由利町の四月、五月の天候は、平年比、平均気温、最高気温、最低気温ともに平成五年の冷害時よりも数字上で

は条件が悪化しています。

四月二十三日に異常気象対策会議が開かれました。今後の天候の回復に期待したいところです。

技術指導については、JA、共済、技術センターの情報などを通じて農家に指導徹底をしているところであります。

国道一〇七号 板戸工区動き出す

主要地方道仁賀保矢島館合線館合バイパスの進捗状況は、平成八年度に全線完了の予定で工事を進めてきたところですが、残事業が多く二年に分けたいとの申し入れがあり、九年度の工事完了になる模様です。

平成八年度工事として、堀切橋の完了工事と町道部の橋の掛け替え工事及び川原田橋の前後の取り付けと舗装工事が一億九千五百万円の事業費で行われる予定です。残事

業は約一億八千九百万円です。

国道一〇七号板戸工区の進捗について、平成八年度は、八千万円で実施設計、用地測量及び用地買収補償を完了して一部河川の付け替え工事まで進む見通しであります。具体的には六月十一日に工事図面による関係者への説明と用地測量の立ち入りについての説明会が行われる予定になっており、本工区も実質的に動き出すこととなります。

町道両善寺線道路改良事業費については、平成七年に新規着工し改良工事を進め、本年度も当初予算を八千万円として計画しましたが、五千万円増の一億三千万円で実施できることになりました。

地場産業センター 具体化に向け始動

去る四月十六日に道の駅「東由利」として正式に登録

8年度一般会計に 393,940千円追加

平成八年度一般会計補正予算は、393,940千円を追加。総額4,257,867千円にしたもの。

主なものは◆地場産業センター整備事業費262,125千円◆団体営農道整備事業費32,334千円◆町道両善寺線道路改良工事費50,000千円—などとなっています。

国民健康保険事業勘定特別会計補正予算は804千円を追加、総額444,769千円にしたもの。

簡易水道事業特別会計補正予算は14,000千円を追加、総額124,894千円になっています。

定例議会

6月

地場産業

され、二十三日に登録証の伝達を受けてきたところであります。秋田県では十番目の登録であり、現在の稼働は七カ所になっております。

湯楽里の利用状況についてであります。

四月十二日に七万人突破ということでお知らせしましたが、その後も一日平均四百九十七人の入り込み客で、十万人の大体も間近とのことであります。月平均一万四千三百人になっております。

町活性化拠点施設の一つとして地場産業センターの設置計画を進めて参りましたが、その規模などテナント希望者

も決まり、建設に向けて進める段階となり、本定例会に係予算をお願いすることにいたしました。

三十一年連続 町税完納達成

平成七年度町税と国民健康保険税徴収額が四億五千三百二十四万四千円で五月三十一日に完納になりました。

これによって三十一年連続完納になったところであります。みなさんのご協力に感謝するものであります。

一般質問

◆小松賢議員

①交流人口増加のためのプロジェクトチームの設置を行政としても努力している。方法論ではなく具体的な方法を模索している。

②湯楽里の送迎バスの有効利用を

湯楽里の送迎バスの利用状況は七十%。東由利全体の仕掛けをつくっていければと考えているが現状では難しい。

③由利組合病院発着のバスの増便を羽後交通に働きかけるべき

他病院とのからみもある。羽後交通では状況をみて考える。

④田代バス停待合室設置の働きかけは。町単独のものは作れないか。

交通量・利用量・敷地の問題などから難しいが働きかけていく。町単独のバス待合室は考えていない。

◆小松慎一議員

①高瀬川の浄化を図るべき

河川愛護協会の設置、ゴミを捨てない運動の他、上流の羽後町にも働きかけていく。

②下水道加入率100%への行政の取り組みは

現在の加入率は九十二・一%。未加入者には理解がえられるよう努めていきたい。

③食料自給率向上と米作農家の生活安定に努力を

農業短大の先生を招いたり、基盤整備に力を入れるなど行政としてできることをやるが、全体の利益を考え農家にも協力を願いたい。

④商工業者の経営と生活の安定について行政の親身な対応を

それぞれがおかれた状況を理解しながら行政、商工業者が一体となって考えたい。

⑤町有林経営のこれからの方

向は

経済的価値観から自然環境的価値観への転換。拡大造林ではなく再造林を。杉一辺倒ではなくけやきなど広葉樹の植栽も行いたい。

◆遠藤忠平議員

①地場産業活性化事業の将来的見通しは

議会とも十分な議論を重ねてきたが、テナントとして入る商店も相当な投資をする。入居できない地元商店の振興も図りながら慎重に事業を進めていきたい。

②東由利町農業の展望は

長期的、短期的な視野で考える。バイオ施設は町では考えていない。

七月七日は
議会議員選挙です。

平成8年度

敬老会

全町合同開催

町一番の長寿者は
98歳阿部喜代蔵さん



486名が元気に出席

平成八年度の敬老会が六月二十日に健康増進センターで行われました。今年には七十歳以上のお年寄り九百六十八名をご招待し、このうち四百八十六名が元気に出席しました。昨年度までは三地区毎の開催でしたが、日ごろ会う機会がない他地区との交流が出来るという声もあり、全町合同の敬老会になったものです。

会に先立ち、阿部幸悦町長が「道の駅が出来て町外との交流人口が増えている。様々な課題もありますが皆さんのご支援を」とあいさつしました。

その後九十歳以上の二十九名に長寿祝い金、米寿（満八十七歳）を迎えられた十五名に敬老祝い金、八十歳を迎

えられた四十七名に肖像写真と座布団が贈られました。男性では大琴の阿部喜代蔵さん（九十八歳）、女性では館合新田の畠山アキヨさん（九十七歳）が長寿者です。この日も阿部さんは元気に出席しました。

ひきつづき、三小学校の児童による作文発表があり、孫にあたる小学生の作文に涙ぐむおじいさん、おばあさんの姿も見受けられました。

懇親会では保育園園児によるおゆうぎ、民謡同好会による唄と踊りが披露され、拍手喝采をあびていました。敬老会招待者全員がいつまでも長生きしてほしいものです。

作文発表の 一コマ



▲高瀬小2年 佐々木ゆかりさん ▲大琴小2年 小松明美さん

長寿祝金贈呈者（敬称略）

自治会名	氏名	生年月日	年齢
大琴	阿部喜代蔵	明治31年4月5日	98歳
館合新田	畠山アキヨ	明治31年10月11日	97歳
蔵	佐藤千代作	明治32年11月25日	96歳
蔵	小松周助	明治32年12月26日	96歳
蔵	大沼タケミ	明治33年8月23日	95歳
高戸屋	小松慶治郎	明治35年1月8日	94歳
須郷	高橋タケヨ	明治35年2月15日	94歳
大琴	梅津千代松	明治35年4月20日	94歳
田代	佐藤アキ	明治35年9月4日	93歳
黒渕	佐藤アサノ	明治35年10月24日	93歳
岩館	伊東潔	明治36年3月29日	93歳
下通	福田末造	明治36年8月25日	92歳
岩館	石渡ミオノ	明治36年9月12日	92歳
館合新田	小野キクヨ	明治36年9月25日	92歳

町長日記

町長 阿部 幸悦

好評を得た全町一堂の敬老会

これまで三小学校区に分けて行っておりまして恒例の敬老会を、今年は健康増進センターを会場に、全町一堂に会しての開催とさせていただきます。対象者は九六八名でありましたが、四八六名の方よりご出席をいただき、出席率は昨年度の四八%を上回る五〇・二%となつて、より期待感を持っていたということが、数字上にもあらわれました。

例年ご出席の皆さんから全町一堂に会してはできないのか、とご要望があったのでありますが、なかなか難しく踏み切れずにいたのであります。今回十八年ぶりに試みてみたのでありますが、

結果的には皆さんからも大変好評でありました。久しぶりに学校区を越えて友人と語り合えたとか、足が弱って杯を持つては行けないが、すっかり白髪頭になっている友達を見つけて安心したとか、それぞれ楽しんでおられました。五百名近い皆さんにお集まりいただくのですから、会場の心配、祈り箱の確保、車の手配、下足の混雑の解消策、トイレの数の心配、雨降りときは等々、担当の職員達もいろいろ知恵を絞りました。民生児童委員の皆さんや町婦人会の皆さんのお手伝いもいただき、なかやかで賑やかな敬老会ができました。アトラクションには東由利町民謡同好会の皆さんにお願いをしましたが、

気合を入れて熱演をしてもらいました。三小学校の代表の子供達にも作文の朗読をしてもらいましたし、二つの保育園の園児の皆さんにも素晴らしい踊りを披露してもらいました。「わらし達の踊りっこもめんけくてええな」と皆さん大変喜んでくれました。ご出席の最高齢者は、明治三十一年生まれの大琴の阿部喜代蔵さんで九十八歳であります。「百歳の長寿祝い金をぜひ」と申し上げましたら、「わかった」とお元気でした。大勢の皆さんのご協力のお蔭で、体育館で初めての全町一堂に会しての敬老会を無事に終える事ができました。長寿社会を共に寿ぐいい敬老会になりましたことに心からお礼申し上げます。



▲記念品が贈られ笑顔です



▲民謡同好会の唄



▲保育園児のおゆうぎ

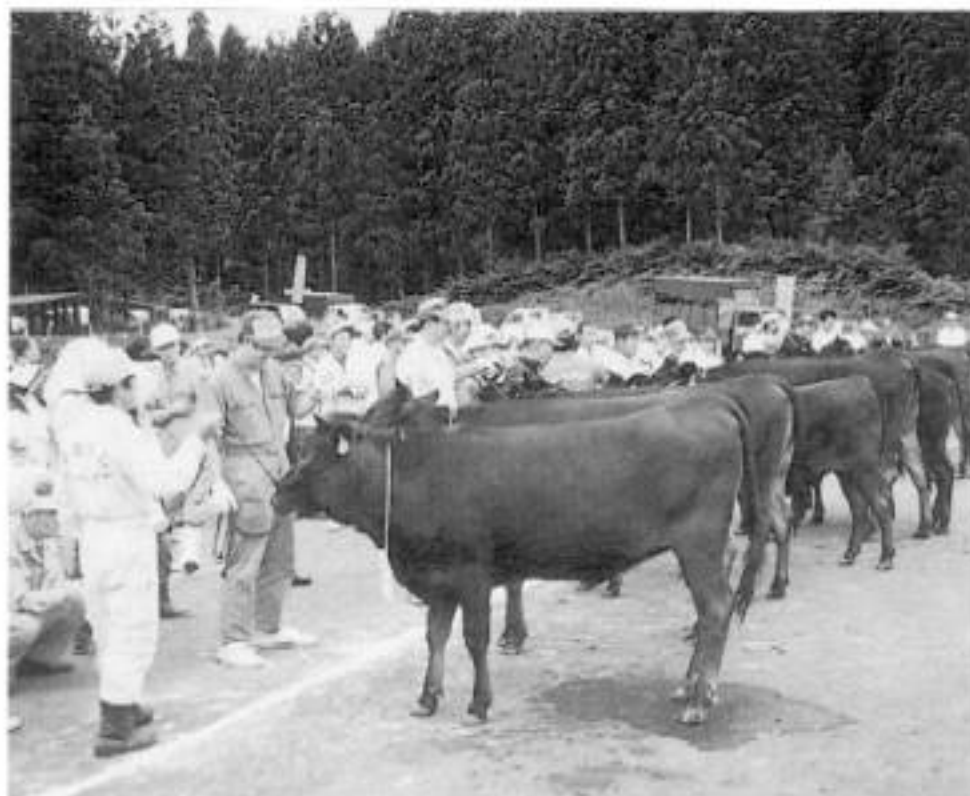


▲阿部喜代蔵さんもニコリ



▲八塩小6年 佐藤 碧さん

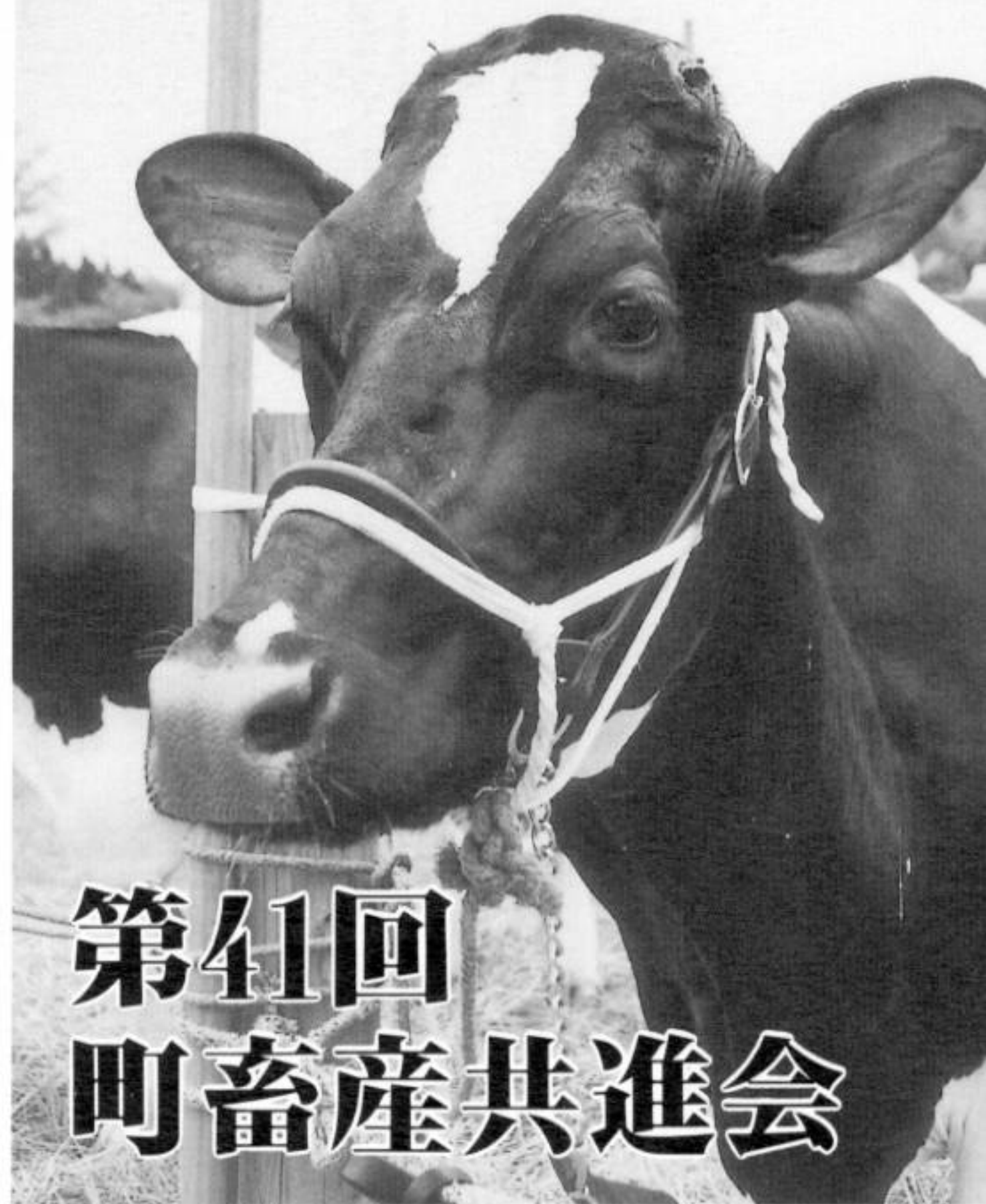
新町	大吹川	泡の渕	上通	館合新田	舟島	館西	館合新田	八日町	館合新田	蔵新田	田代	久保	田代
柏原 房子	畠山チカエ	横山 謙蔵	畠山ミヨノ	畑山サタヨ	小野ミノコ	高橋 三蔵	佐藤与吉郎	長谷山長四郎	小野トクノ	阿部チヨノ	渡辺ミサコ	大場ハツエ	渡辺哲治郎
明治39年6月30日	明治39年6月27日	明治39年4月20日	明治38年12月27日	明治38年12月20日	明治38年10月20日	明治38年7月23日	明治38年7月8日	明治38年5月30日	明治38年2月10日	明治38年1月25日	明治38年1月15日	明治37年11月16日	明治36年11月6日
90歳	90歳	90歳	90歳	90歳	90歳	90歳	90歳	91歳	91歳	91歳	91歳	92歳	92歳



▲ただいま審査中



『甲乙つけがたい』 優良牛多数出陳



第41回 町畜産共進会

第四十一回町畜産共進会が六月二十一日、畜産広場で開催されました。今年出陳された牛は黒毛和種六十二頭、ホルスタイン種四頭の、ジャージ種三頭の計六十九頭。

開会式で町畜産共進会大会会長の阿部幸悦町長が「牛の価格は高値安定を続けているが、由利牛とあきたこまちの里をうたっている本町として、なおいっそうの頑張りを期待します」と出陳者を激励しました。

肉用牛で六部門、乳用牛種で三部門

の審査が行われ、それぞれ優等賞、一等賞、二等賞、三等賞が決定され、肉用牛の団体賞では館合和牛組合が八連覇を飾りました。

審査委員長の佐藤清孝主席専門員兼衛生指導課長は、「畜産農家の努力の跡がみられる。昨今の農業情勢の中、生産性の高い牛を作られるようご研鑽願いたい」と講評しました。

昼食時には、町畜産組合の協力による牛肉の串焼きと町酪農研究会から牛乳がそれぞれ無料提供されました。

今年の優等牛

(出陳者敬称略)

【団体賞】

◆肉用牛の部

①館合和牛改良組合 ②久山和牛改良研究会 ③宿・下吹和牛改良組合

◆乳用牛の部

①宿地区

- 【黒毛和種・育成区】はるき《新処・遠藤拓朗》
- 【同・若牛区】やすみや《湯出野・長谷山昭一》
- 【同・成牛1区】いとはる《館合新田・小野一郎》
- 【同・成牛2区】みやざくら《五海保・荘野高光》
- 【同・成牛3区】さくらこ《館合新田・高橋重四郎》
- 【同・繁殖雌牛群区（組合出陳）】さくらひめ、たかこ、ふじさくら5《久山和牛改良研究会・小松二郎、菊地義一、工藤貞雄》
- 【ホルスタイン種・未經産の部】フィーンランド シーク インパクト《舟木・大庭喜一郎》
- 【ホルスタイン種・未經産の部】フィーンランド スノーパーク ケンドール《舟木・大庭喜一郎》
- 【ジャージー種】W. Rレジェンドコニー《島・畑山裕輝》



▲うちの牛はいい顔でしょう



東京東由利会 総会開かれる

5月26日・東京都北区赤羽会館



東由利一色に染まった一日

去る五月二十六日、首都圏在住の東由利町出身者で組織している「東京東由利会」の総会が、東京都北区の赤羽会館で開催されました。

総会に先立って東由利町民謡同好会による民謡が披露され、先頃「日本民謡フェスティバル」で「本庄追分」を唄い見事全国一になった浅野竹美さんをはじめ、民謡同好会員の唄や踊りに会場からは大きな拍手がおくられました。

総会では当日参加会員百三十七名による議案審議が行われ、若年層会員の加入促進などについて活発な意見が交わされました。

総会後、来賓として参加し



▲総会で議案審議中



▲民謡同好会の唄は今年も大好評

「東京・東由利会」は、本町出身者であれば年齢に関係なくどなたでも加入できます。新たに東京及び東京近辺に住居を構えられた方は東京東由利会事務局(☎03-3951-8305)まで連絡してほしいとしています。

た阿部幸悦町長、阿部剛議長、小松順之助教育委員長、阿部和雄JA東由利代表理事組合長がそれぞれ近況を報告。

その中で阿部町長は、遅い春を迎えた東由利町の状況を紹介しながら、「東由利町は閉ざされた町ではありません。本庄、横手、大曲、湯沢、四都市の中心です。その意識で町出身者が誇りを持てる町づくりを町民一丸となつてすすめていきます。町外からの応援をお願いいたします」とあいさつしました。

懇親会では、再び登場した民謡同好会員による秋田民謡

の中、にぎやかに歓談する同級生のグループや、何年ぶりの再会にじつくりと酒を酌み交わすグループなどが、思い思いのふるさと談義に花を咲かせる光景が見られました。

当日町から持参したわらびはこれぞ東由利の味と大好評。またチョロギ、かたうり、きゅうりなどを中心にした漬物特産品コーナーではまたたく間に全商品売り切れ、ふるさとの味を懐かしんでいました。また会が盛り上がるにつれてステージに飛び入り参加する会員が続出、会場は東由利町一色に染まりました。



▲どの顔も笑顔

お久しぶりデス!

残雪の中、 元気に八塩山登山

八塩山ふれあい登山

第十八回八塩山ふれあい登山が五月二十六日に行われ、町内二十三人、町外十人、合計三十三人が参加、山頂を目指しました。この登山は八塩山の自然にふれながら、参加者の交流と健康づくりを目的にしたものです。

当日は鳥居の沢登山口を出発、風び

ら登山道を登り頂上へ向かいました。雪解けが遅れたためか、ところどころには残雪が見られ子供たちは大喜びで雪遊び。帰りは鳥居長根コースを通過して下山しました。

参加者からは「八塩地区は黄桜ばかりではないと改めて感じた。八塩登山ももっと宣伝してもいいのではないか」との声もありました。

八塩山は一時程度で登れる初心者向けの山として町外でも好評です。



▲残雪が残る八塩山道

佐々木さん東北職業 能力開発協議会長表彰

職業能力開発事業推進功績

大琴の佐々木輝男さんに、このほど職業能力開発功労者として東北職業能力開発協議会長から表彰状が贈られました。

これは長年にわたり職業能力開発事業の推進発展に寄与した功績が評価されたものです。



▲喜びの佐々木輝男さん

表彰は六月六日宮城県秋保温泉にて開催された第二十九回東北職業能力開発促進大会において行われました。

この日表彰されたのは佐々木さんをはじめ東北六県から三十六名。

表彰状を手にした佐々木さんは、

「町で初めての表彰ということでも緊張しました」と語ってくれました。

東北職業能力開発協議会では、東北の風土の中で高い技能を求めつつ、自己研鑽を深め、人材の育成と技術・技能の開発を目標に活動しています。

佐々木さんの今後の職業能力開発事業への取り組みが期待されます。

か十万人目になるとは考えてもいませんでした」と話していました。

湯楽里入り込み客は現在一日平均四百九十七人で、当初月平均一人を見込んでいた入湯客も一万四千三百人といい状況になっております。

予想をはるかに上まわる三カ月早い十万人達成に「年内には二十万人突破の声が聞かれそう」と関係者は期待しています。

10万人の大台を達成した湯楽里

湯楽里入湯者数

四月十二日に七万人を突破した湯楽里の入湯者が、六月十二日に十万人の大台に達しました。

十万人目のお客さんは、地下ノ沢の長谷山直人さん。社長である阿部幸悦町長から記念品が贈られた長谷山さんは、緊張した面持ちで、「週三回程来るが、まさ



▲記念品を受け取る長谷山さん



▲木島さん、毎日ご苦労さんです

このたび東北郵政局から大台の木島錦市さんに感謝状と記念品が贈呈されました。

木島さんは通年を通して本荘市三ツ方森の配達業務を委託されています。冬期間の出稼ぎ中は家族の方が代行しているものの、雨、風、吹雪の日も毎日三ツ方森の住民の方々に郵便を届け、感謝されています。

木島さんこれからもがんばって下さい。

まちかどから：
ちよつといいはなし 5



▲玉入れ競技に汗

精一杯のプレーに声援

第32回本荘由利地区身体障害者体育大会

第32回由利地区身体障害者体育大会が、5月29日本荘市水林競技場で行われ、管内市町から選手、関係者ら808名が参加しました。

汗を流しながらの精一杯のプレーに観客から盛大な声援が送られました。

この大会は身体障害者の自立と社会参加を図るために行われています。



今年は河川の付け替え工事

国道107号板戸工区説明会

6月11日玉来会館で国道107号板戸工区説明会が行われ、県担当者による計画図面案、用地測量立ち会いの許可の説明がありました。

本年度は一部河川の付け替え工事と用地測量、用地買収補償まで進む予定です。

冬期間の難所でもあり、早期竣工が望まれます。



▲計画図面に真剣な面持ちの関係者



大会は勤労者野球場で行われます。雨で中止になった場合開催日の変更があります。詳細は事務局高橋まで
(☎69-2922)

第五回ナイター野球大会組み合わせ決定!

石渡博澄	遠藤克幸	小松貢治	佐藤三浦雅弘	高橋重保	浅田初子	大琴診療所前	畑山美喜子	長谷山節男	役場前	遠藤真理子	小野博子	猪股友子	高橋和幸	遠藤哲也	阿部恵美子	遠藤晃	高橋雄一	高沢稔	献血 ありがとうございます (6/6・太字は400cc・敬称略)
------	------	------	--------	------	------	--------	-------	-------	-----	-------	------	------	------	------	-------	-----	------	-----	--

猪股友子	遠藤真理子	小野博子	畑山純子	小松修一	小松健	ルビコン前	小松修一	小松健	高橋和幸	遠藤哲也	阿部恵美子	遠藤晃	高橋雄一	高沢稔	遠藤哲也	阿部恵美子	遠藤晃	高橋雄一	高沢稔
------	-------	------	------	------	-----	-------	------	-----	------	------	-------	-----	------	-----	------	-------	-----	------	-----



▲独身の皆さんお待ちしています

町営独身者住宅 入居者募集

町では現在町営独身者住宅の入居者を募集しています。

●アパート形式住宅でガス・水道・電気・風呂・トイレつき十畳間です。

●三十五歳以下の独身の方であれば、男女の別は問いません。

●賃貸料は一カ月一万五千元です。

※詳細については建設課へ。

小松嘉幸	高橋洋	佐々木幸子	小笠原美喜	千葉久美子	木島弥生	高橋正枝	太田希	猪股寿和	下郷分校前	佐々木誠	木島一広	石渡るみ子	大場里美	嶽石愛子	長谷山広美	小松五緒子	小松茂明	白石智也	杉野文子	佐藤孝子	下田美津子	小松正二	島山奈美子	横山和代	小野真由美	小玉雅之	八嶋奈穂子
------	-----	-------	-------	-------	------	------	-----	------	-------	------	------	-------	------	------	-------	-------	------	------	------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------

役場への Q&A

Q 毎年地籍調査が行われておりますが、今年はどこで行われますか？。そもそも何のための調査ですか？

公図は、明治時代の地租改正時に作られたもので当時の測量技術や長い年月の経過によって現況に合わなくなっているのが実情です。

そこで町が主体となって一筆ごとに土地の所有者、地番、地目、境界、面積を現在の正確な測量技術で調査します。

地籍調査とは？

地籍調査以前の土地台帳や

具体的には、関係所有者自ら立ち会い境界を確認、後日境界に打たれた杭を測量登

記するということです。

町では昭和六十一年度から国有林を除く、全町約百三十八・七五km²（一三、八七五ha）を対象に地籍調査を実施してきました。

町内すべての調査が完了するのは、平成十八年度の予定になっています。

調査時の留意事項は？

調査に際して土地所有者は

- ①土地所有者は土地の字・地番・所在について正確に把握してください。
- ②調査の前に隣接者同士で境界を確認してください。
- ③境界が決定したら、目印になるものを設置してください。
- ④調査当日は、必ず立ち会いをお願いします。
- ⑤確認後図根点（境界杭）が設置されますが、災害や隣地との境界紛争が生じた場合重要な目印になります。絶対に移動させないようお願いいたします。

地籍調査の手順は？

以下の手順が標準です。

- ①一筆地調査（現地での確認です）
- ②仮閲覧（仮図面で確認します）
- ③本閲覧（地積などを確認します）
- ④法務局で登記します

調査後はどうなるのか？

調査の成果は土地所有者の不動産登記に反映され、税務・



▲地籍職員です。よろしくお願いします

今年の地籍調査事業実施区域は？

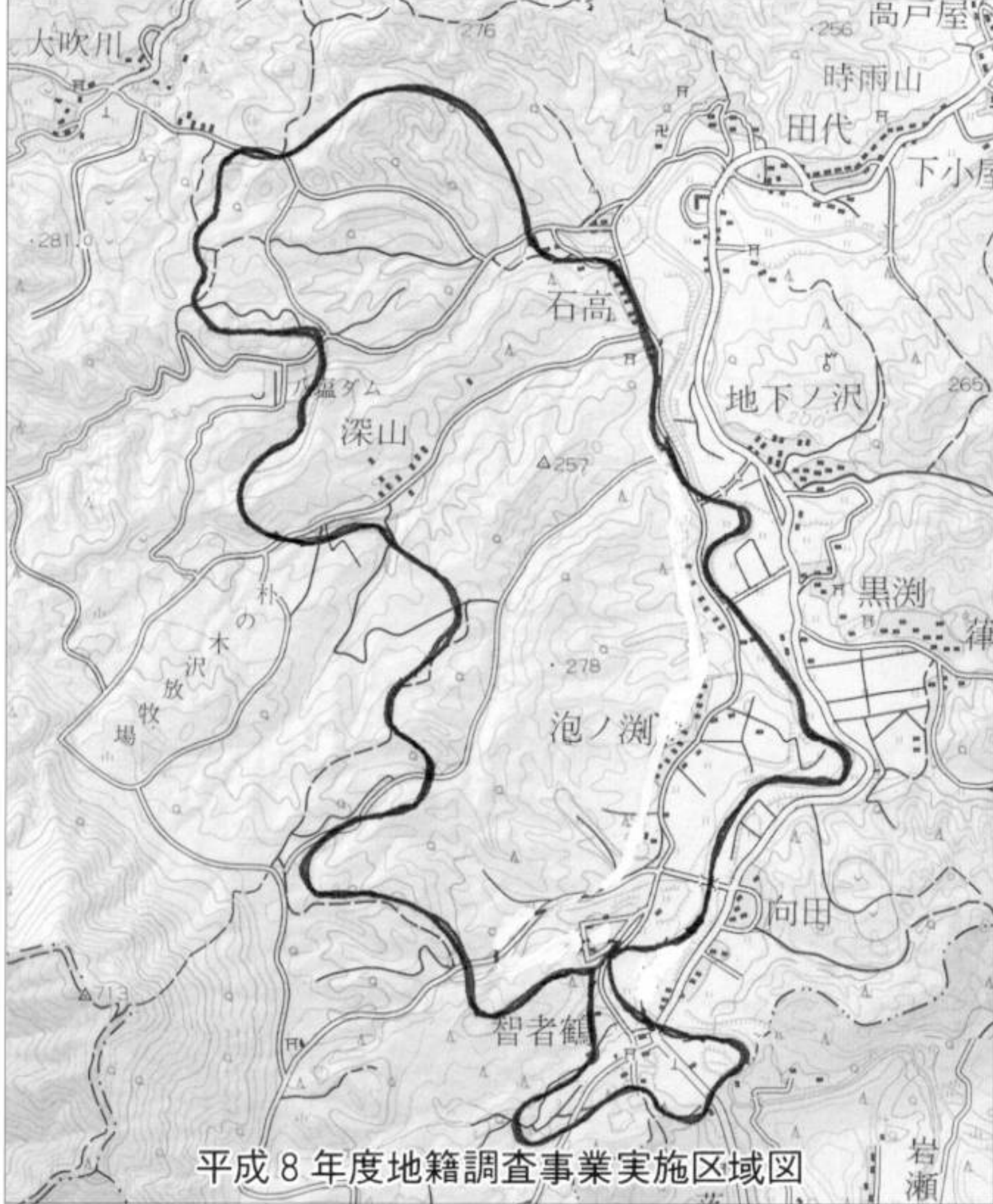
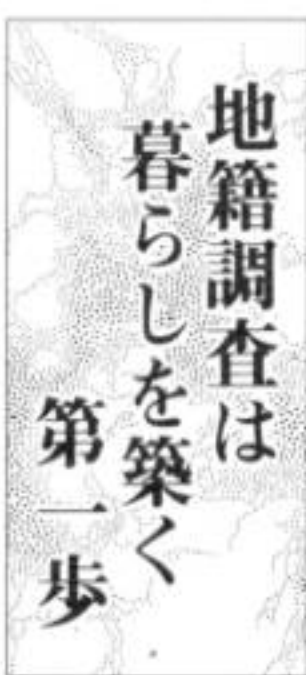
実施予定面積 五・〇二km²

実施小字名 松台、下松台、谷地岸、杉沢、柴倉、山田、泡ノ沢、坂ノ下、山ノ下、ウリ平、荒沢川、清水山ノ下、金森沢、沢口、石高、熊高沢、沢中

担当／役場税務課・地籍調査係
☎69-2112まで

地籍調査は暮らしを築く

第一步



集落モデル稲作生産

システム調査活動始まる

核になります。



調査の方法内容

①七月下旬から八月月上旬にかけて、集落を絞って農家に対し聞き取り調査を実施します。二十戸程度が目標です。

その際、担い手の存在形態、農地移動・利用、稲作生産、畜産生産の現状についてお聞きします。

②集落代表者への聞き取り調査により、集落全体の動向を把握します。これは農家調査の補助的な調査です。

③各機関に対する調査を実施します。これは地域全体の労働力を把握するものです。役場、農協、農業委員会、ハローワーク、企業に対して聞き取りをします。

優良農地の保全と確保の視点から、①農業生産担い手の存在形態②農地を中心に地域資源の賦存状況③水稻生産の現状④畜産の現状等について把握して、町の今後の農業経営の展望を探るものです。

この結果は農業振興施策の

◎わたしたちが

調査します



かん 東山 寛 講師

○秋田県立農業短期大学
農学科 農業経営経済学研究室 講師
○専門分野：農業経済学、農業経営学
○担当科目：経済学、農業経済学、農政概論



かつのぶ 北原克宣 講師

○秋田県立農業短期大学
講師
○専門分野：農業経済学
○担当科目：農産物マーケティング論他

公職選挙法に基づいた明るい選挙を

●政治家の寄附は罰則をもって禁止されています。

◎各種会合への御祝儀やお酒

◎お祭りの寄附、差入れ

◎野球大会等への差入れ

◎お歳暮やお中元

◎葬式の花輪や香典

◎卒業、入学、結婚、出産祝い等々

1、政治家（候補者、候補者となる者及び現に公職にある者）は、寄附をすると処罰されます。

※政治教育集会に関する実費の補償のうち、食事や食料の提供は禁止され、罰則の対象となります。

2、有権者が、威迫してあるいは政治家を陥れる目的で寄附を求めると処罰されます。

※政治家名義の寄附を求める事も禁止されています

3、政治家は、年賀状などのあいさつ状を出すことが禁じられています。

4、政治家や後援会が、有料のあいさつ状を出すと処罰されます。

5、後援会が、花輪、香典、祝儀などを出すと処罰されます。

1、2、4及び5によって処罰されますと公民権停止の対象になります。

●有権者が寄附を求めることも禁止されています。

東由利町選挙管理委員会・明るい選挙推進協議会

児童扶養手当のお知らせ

父母の離婚などにより父と生計を同じくしていない児童、又は父が障害者である児童に対して、その家庭の生活の安定と自立に役立つよう手当を支給し、児童の福祉の増進を図ることを目的とした手当です。

◆手当の支給要件

十八歳までの児童または二十歳未満で中程度の障害を有する児童がいる母や養育者。ただし老齢福祉年金以外の国民年金、恩給、厚生年金などの公的年金を受けることができる人には、手当が支給されません。また、日本に住所がなければ手当は支給されません。

◆手当月額（平成八年四月一日現在）

児童一人のとき（全部支給者）四一、三九〇円（一部支給停止者）二七、六九〇円
児童二人のとき（全部支給者）四六、三九〇円（一部支給停止者）三三、六九〇円
児童三人以降 三人目以降一人増加することに三、〇〇〇円加算

◆所得の制限

受給資格者や扶養義務者の前年分の所得額が政令で定める額以上であるときは、その年の八月から翌年の七月まで手当の一部または全額が支給されません。

◆請求の手続きと手当の支払い

児童扶養手当は受ける権利があっても申請しないと受給できませんので、次の添付書類を提出してください。

- ・請求者と対象児童の戸籍謄本又は抄本
- ・世帯全員の住民票の写し
- ・公的年金証書の写し
- ・請求者名義で、支払を希望する金融機関の通帳の写し（郵便局を除く）
- ・その他必要書類

添付資料は該当事由により異なりますので町窓口まで。

手当は請求した日の属する月の翌月分から支給されます。

支払いは四月、八月、十二月の年三回、支払月の前月までの四カ月分が請求者の希望した金融機関の口座に振り込まれます。

※詳しくは町民課町民係（☎69-2117）の窓口にお尋ねください。

国保の窓

●高額療養費

自己負担額引き上げ

六万三千元

↓六万三千六百円に

高額療養費は、同じ人が同じ月内に同じ医療機関に支払った医療費が一定額を越えた場合、その越えた分の医療費が払い戻される制度です。

これは自己負担する医療費が高額になって、家計を圧迫することがないように全国一律で行われているものです。

平成八年五月診療分より高額療養費自己負担限度額が六万三千元から六万三千六百円に引き上げられます。ただし払い戻しは、診療月から最低二カ月かかります。

◆手続き場所↓役場七番窓口国保担当

◆必要なもの↓保険証、印鑑、医療機関領収書、世帯主名義の通帳

◆立て替え制度↓役場福祉課では高額療養費を立て替えて貸し付けする制度

もありますので、福祉課国保係まで相談ください。（☎69-2118）

高額療養費を受け取れるケースは下の四ケースです。（カッコ内は住民税非課税世帯の場合です）

① 自己負担額が63,600円を越えたとき



同じ人が、同じ月に医療機関に支払った自己負担額が63,600円(35,400円)を越えた場合です。

② 同一世帯で年4回以上の特例



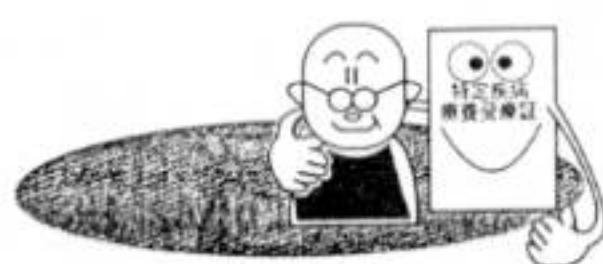
過去12カ月以内に、同じ世帯で3回以上高額療養費の支給を受けたときに、4回目以降は1カ月37,200円(24,600円)を越えた額を支給します。

③ 同じ世帯で63,600円を越えたとき



同じ世帯内で、同じ月に30,000円(21,000円)以上の負担額を2回以上支払った場合、それらを併せて63,600円(35,400円)を越えたときです。

④ 高額の治療が長期間必要なとき



血友病や人工透析に必要な慢性腎不全の場合、自己負担額は1カ月10,000円までです。ただし「特定疾病療養受療証」が必要です。

町の宝もの

51

遠山独開居士碑（上里）

碑は小倉・桂台地区に流れる浅田山

の水を引いて田んぼにしようと、山の中腹に二キロメートルほどの堰を作ったのを記念してのもので、最初の碑は左側にありますが、風化によって刻字はわからなくなり、形も変わっています。

この碑の裏に、「俗名小左エ門という人が、上里・宮ノ前の土地は水利の便が悪いが、水を引いて美田に変えようと



（文・畑山昭一氏）

関係者に相談し進めた。しかし頼りになるのは自分だけと、十数年かかって文政八年（一八二五）完工し、その後石滝堤を築いた」とあります。山をいくつか越えて水を引く発想、法内地区の人の水利権、資金、測量など想像を絶するものがあつた遠山堰だったと思われます。

林業だより

長伐期施業

かつて木材の量的生産の要求があり、農山村の人口が多く労賃の安かった時代は、スギ材を五十年で伐採しても更新が可能でしたが、木材価格が安く造林経費の多くかかる現在では、長伐期施業を中心にした森林に持っていく事が重要ではないかと思ひます。長伐期施業とは、大径材生産を目的として通常の伐期（伐採林齢）よりも高い林齢を伐期とする施業方法です。

例えばスギ五十年を標準伐期とすれば、伐期を二倍の百年に持つていく施業方法です。この樹齢では、大径材の無節率の高い良質材を生産する事になり、収益を高める事が出来ます。また、長伐期施業は、間伐収益を重視した施業方法ですから、四十年以上の間伐では、心持ち柱材生産を中心に間伐収益が可能です。

問題は現段階の三十年代の収益の伴わない間伐をどう進めるかです。これには国の強力な支援が不可欠です。（町林業懇話会長 佐藤恒悦氏）



六月四日むし歯予防デーから

「むし歯は過去から現在までの蓄積である」という言葉があります。なるほどと思うと同時に、一生かわっていかねばならない歯について、学校現場として考えさせられました。

ある日、保健室に「先生この歯なんとかして」と入ってきた子供。見ると乳歯がぐらぐらしてその隙間から永久歯のぞいていました。「いいか」と同意を得て、我が子にやったように、ガーゼでつかむだけで抜いてしまいま

した。不安と安心の入り混じった顔をして大事そうに抜けた歯をもち帰りました。

六月四日のむし歯予防デーの時には、全校みんなで正しい歯みがきの仕方を覚えようと、集会をしました。三分間、音楽をかけて保健委員の声かけと一斉にみがいてみました。いつも何げなく、口の中で動かしているはぶらしですが、きちんとみがくのは大変なことだと、子供たちは実感したようでした。

「たかが歯みがき、されど歯みがき」です。食事の問題も含めて、学校で出来る指導は子供たちと一緒にさぐりながら継続して取り組んでいきたいものと、改めて考えさせられた六月でした。（高瀬小学校 打矢博子先生）

3歳児健診より



畑山恒成くん
島（昌子さん）



長谷山紗也果ちゃん
時雨山（宗市さん）



福田一貴ちゃん
下通（清一さん）



高橋聖紀くん
新町（孝紀さん）



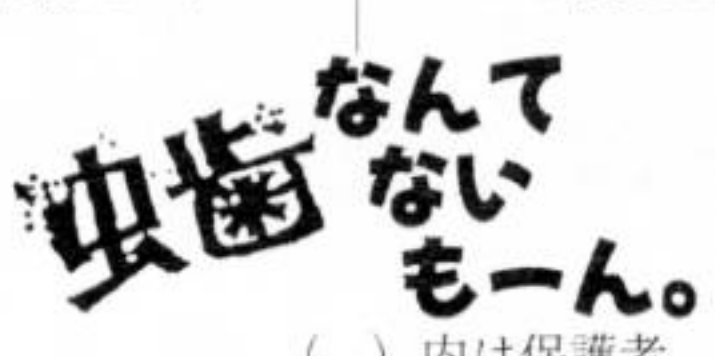
佐藤成美ちゃん
葎沢（隆さん）



畠山千尋ちゃん
大吹川（誠さん）



長谷山公子ちゃん
田代（博昭さん）



（ ）内は保護者



小松健太くん
舟木（達也さん）



小松怜央くん
山崎（重文さん）



長谷山永実ちゃん
八日町（徳保さん）

2歳児健診より



畠山和繁くん
上通（繁光さん）



渡辺陽絵（はるえちゃん）
田代（等さん）



大塚千聖ちゃん
板戸（茂さん）



高橋景ちゃん
五海保（春男さん）

趣味の サークル紹介

No. 2

東由利町猟友会

「会員が町内だけで八十人近くいた時代もありましたが、現在は三十人程度に減少してしまいました。」

銃の魅力はプレイ中の緊張感にあると思います。何しろ集中力がある競技なのです。銃に対する自己責任も必要です。人命にかかわるものなので銃や弾の貸し借りは禁止されています。

今後の抱負は若い会員の確保です。最近近は狩猟というよりスポーツ感覚になっているので取っ付きやすいと思います。

銃の所持については、まず警察署で行われる公安委員会でのペーパー試験を受けることが必要です。その後実技試験をクリアすると銃の所持が認められます。あなたも参加しませんか？」

猟友会に興味がある若い人



がおりましたら、梅津仁さんまで連絡を(☎69-3238)

私 一冊

「赤毛のアン」

小学六年生の時に初めて読んで以来、自分自身の物の見方や考え方の基本になっています。



赤毛のアン / モンゴメリ / 新潮文庫



高橋 敦子さん (宇戸坂)

ます。

原作本は全部読みました。今でも印象に残っているせりふは「男の子一ダースよりお前一人がいい」です。

いつかモンゴメリのふるさとでもあるカナダに行きたいです。でも夢は夢で憧れのままでいるのがいいのかも知れませんね。

新着本紹介

公民館・図書館より

戦後50年 その時日本は

NHK取材班

戦後、わたしたちはなにと格闘し、何を犠牲にし、どのような選択を行ってきたか。現代日本を形成してきた日本人の決断を描くドキュメント。



東由利の文芸

せせらぎ句会(六月句会)

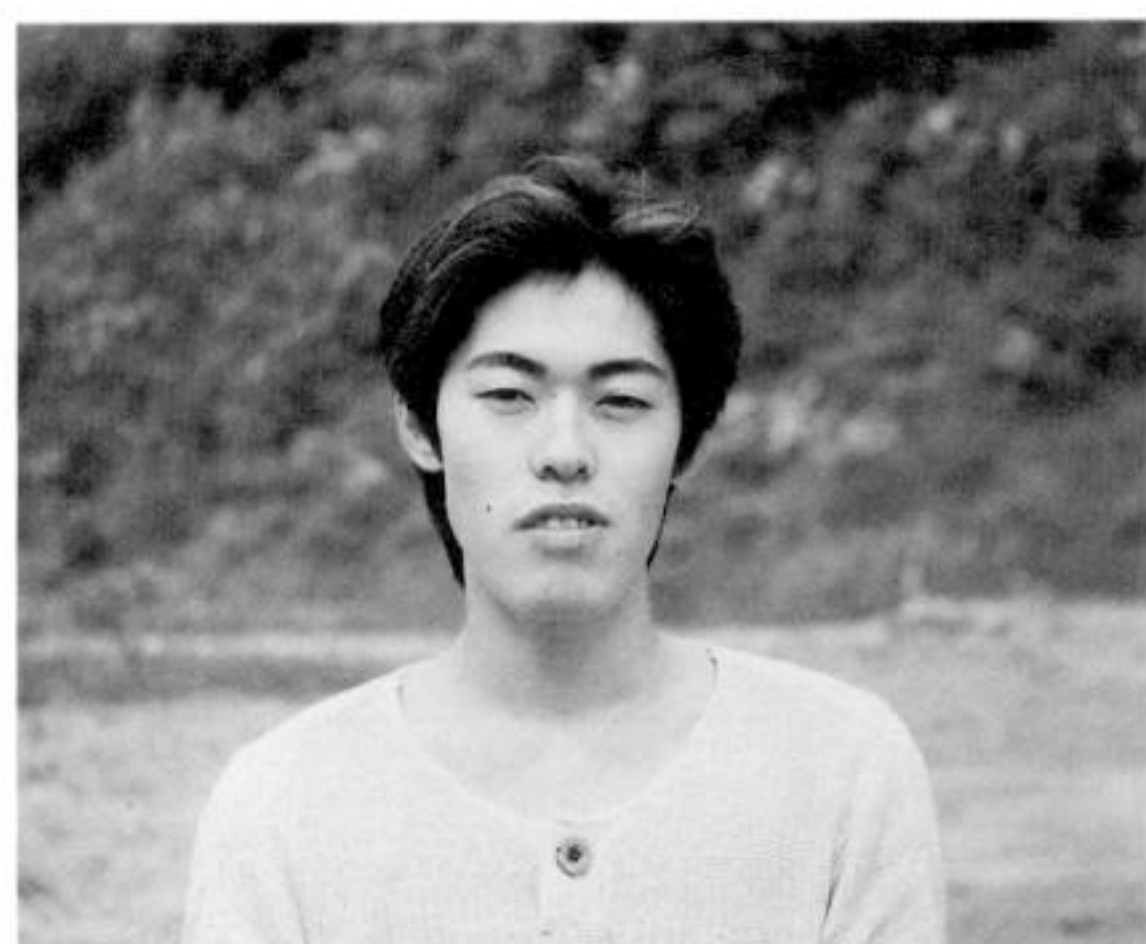
大胆に闊歩する子や夏近し	嵯峨 義之(秋田市)
沈丁の闇にふくいく赤ん坊	小松 正昭(家ノ下)
父の日に追伸長き子の便り	遠藤トミ子(小倉)
葦立の走りひと皿誕生日	高橋民治郎(舟打場)
ただいまの大声ひとつ夏帽子	嶽石 レイ(五海保)
五月冷え今年の稲作案じられ	小松 徳蔵(湯出野)
早乙女の結ぶ手甲の藍匂う	阿部 俊子(横渡)
菖蒲園鯉をおどらす太鼓橋	佐藤 正義(湯出野)
ラッシュ時の駅が吐き出す白い靴	阿部 澄子(蔵)
田植時母が手なれた朴葉飯	工藤 武雄(山崎)
減反の区切りくつきり田植済む	小松 忠正(下通)
温顔の千体佛や薫風裡	大庭喜右工門(舟木)
湯につかり幸せ分けあい新茶汲む	阿部 ナミ(蔵)
白藤を浮かして深しうしろ闇	小松順之助(中通)
わか葉風修学旅行の金ボタン	小野石路子(上里)
緑陰や温みの安堵語り合う	菊地 常作(湯出野)
夢うつつ雷きいて朝となり	小笠原トミ(蔵新田)
一面の早苗田となり里景色	小野 貞子(蔵新田)
グローブは兄のおさがり山若葉	小笠原亮子(蔵新田)
ふところに入る藪蚊や杉木立	小松 女沙(下小路)
青峠言葉置き去る日暮かな	高橋ヒデ子(横渡)

フレッシュリレー

千葉 弘章 さん
(中ノ沢・20歳)
秋田ルビコン(株)勤務

会社ではコンデンサの組立をしている彼。三交替の仕事にもしつかり慣れ、毎日頑張っています。
趣味はドライブ。休みや暇な時などにはいい気分転換になるといふことです。
弘章さんは三人兄弟の次男。高校卒業後町外に出る人が多い中、地元にとどまっています。

す。卒業後の進路も町外は考えていなかったそうです。いずれ家を出るにしても東由利にいたいとのこと。弘章さんの同級生は町に残っている人が多いようです。
将来の夢は日本中色々な場所を車で旅行すること。本当は世界中といたいところですが(笑)と弘章さん。



理想のタイプは独特の雰囲気をもっている女優の細川直美さん。彼女に似ている女性はチャンスですよ。
次回の登場は鈴木治(おさむ)さん(宿)です。

写真であてる!

広報クイズ



▲東京で開かれた東由利会

問 東京東由利会総会は、どこで開かれたでしょうか。
①秋田県東由利町「湯楽里」
②東京北区「赤羽会館」
③宮城県仙台市「秋保温泉」
官製はがきに答え、住所、氏名、年齢、身近な話題などを書いて東由利町老方・東由利町役場広報係宛まで。締め切りは七月十九日です。正解者の中から抽選で豪華景品を差し上げます。

先月の答えは①モウ太くんでした。応募総数は十二通でした。斎藤シナ子さん(雄物川町) 工藤鈴子さん(本荘市) 佐々木美代子さん(本荘市) が当選しました。おめでとうございます。
本荘市の工藤鈴子さんから、ワラビ採りをしつつ湯楽里に行きゆつくり過ごしました。新緑に心なごむ一日とお手紙が届きました。

アイドルをさがせ!

〈宮ノ前〉

大日向 駿くん(5歳)

優ちゃん(3歳)

お父さん・お母さん
お父さん・お母さん

ウルトラマンが好き
な駿へ。
家ではおとなしいですね。保育園でもそうなのかな。
将来はあたまがいい偉い人になってください
いね。



▲お母さんといっしょだも〜ん

にぎやかな優へ。
お兄ちゃんがおとなしい分、活発かな。
将来はみんなに好かれる看護婦さんになつて。
平凡でもいいから思
いやりのある人になつて欲しいな。

(談・一美さん)

バドミントン部

二年生の四月にバドミントン部に入部した。動機は同級生の奈穂子さんが一人で頑張っている姿を見て、私も一緒にやってみようと思ったからだ。最初は親に反対されたが、何とか今まで続けてこれた。

入部して、まず一カ月間は基礎体力作り。とても苦しく辛いものだった。それが終わリラケットを持った時の嬉しさは今でも忘れられない。

そのうちどうにかゲームが



バドミントンを終えて

下郷分校3年・横山和代さん

できるようになり、初めての試合で勝つことができた。勝ったことが嬉しく、それから一層頑張った。うまくいかなかった泣いたことも何度あった。部活動が終わった今、バドミントンをやってきて本当によかったと思う。今度は進路に向けて本格的に取り組んでいくが、部活動を通して学んだことを生かし、これから今まで以上に頑張っていきたい。

7月→データ東由利

〈5/1~5/31〉

住民基本台帳人口 () は前月比

■男	2,640人 (1)
■女	2,778人 (△3)
■計	5,418人 (△2)
■世帯数	1,408戸 (0)

() は1月からの累計

・出生	3人(10)	・死亡	2人(37)
・転入	5人(54)	・転出	8人(93)

■火災出動	0件(3)
■救急出動	10件(42)
■交通事故	4件(4)
・死亡	0人(0)
・傷者	7人(7)
■飲酒運転	1人(1)
■酒気帯び	0人(2)

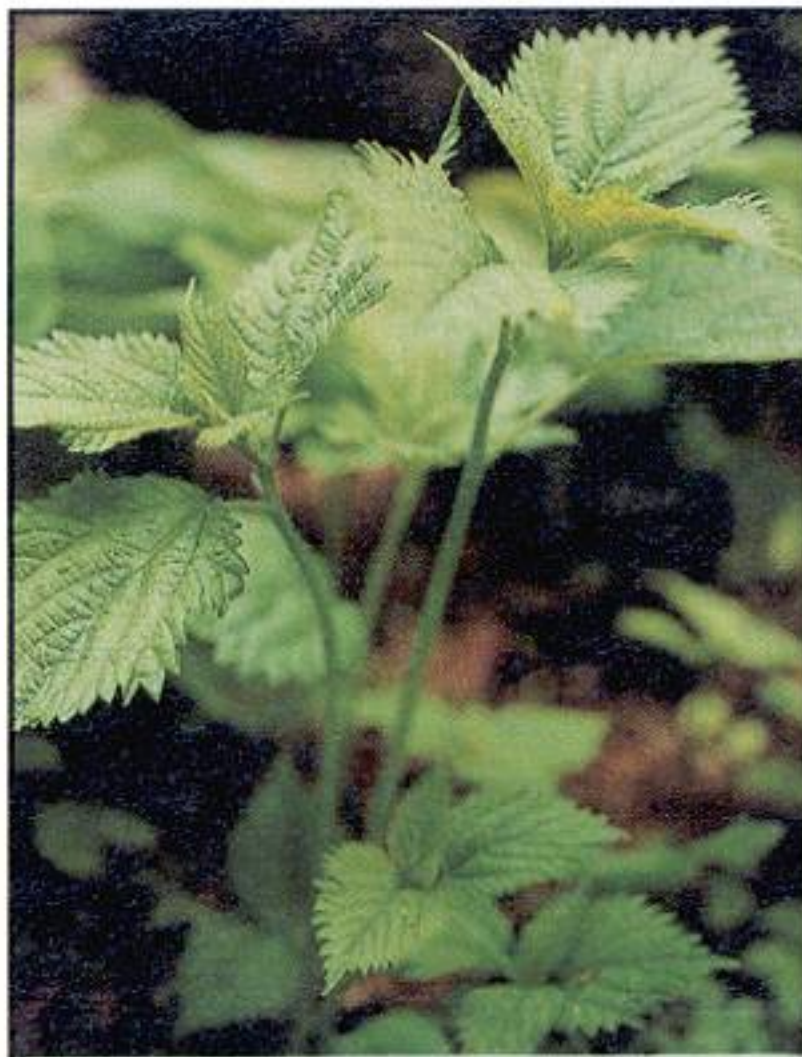
カレンダー 7月の行事

2(火)	町議会議員一般選挙告示日
7(日)	町議会議員一般選挙投票日
9(火)	ことぶき大学
10(水)	稲作講習会
14(日)	消防操法伝達講習会
20(土)	海の日
21(日)	町消防訓練大会
23(火)	議会臨時会
25(木)	第一回ヘリ防除
26(金)	少年自然教室 (八塩いこいの森) ~27日
28(日)	全町一斉河川清掃
30(火)	農業委員会

東由利

郷土の野草

No.137



イラクサ

(イラクサ科)

文・写真 小松忠正氏

本州以南の山地に生える多年草で茎は直立して一メートル以上になります。葉は卵円形で互生し、縁には鋸歯があります。この茎や歯の裏の葉脈に沿って鋭い刺があり、これに皮膚が触れると刺が折れて皮膚に入りこみ劇しい痛みが長く続きます。ここでは「ブスメア」などといいます。この語源はよく分かりませんが「ブス」とは毒のこと、強い痛みを毒に例えたのかも知れません。雌雄同株で、仲間の「ミヤマイラクサ」は「アエコ」といって山菜として賞味されます。

戸籍の窓口

(5/21~6/20届出)

●お誕生おめでとう

5/17 阿部 璃々子ちゃん	栄子 宇戸坂
5/27 佐藤 正広くん	博之 下通
5/29 遠藤 楓ちゃん	卓哉 家ノ下

●ごめい福をお祈りいたします

5/24 高橋 時夫さん(30歳)子夫 久保
5/25 佐藤 信子さん(74歳)山フジ・姉 東光苑
6/16 小松ヨネミさん(85歳)悦母 下通

七月七日(日)は町議会議員選挙の投票日です

平成四年度の町議会議員選挙

では投票率が九十三・三三パーセントでした。

選挙投票は素晴らしい町を作るための第一歩です。

より良い二十一世紀のために有効に使いましょう。

投票日の投票時間は全投票所

午前七時から午後六時までです。

投票所には印鑑を押した入場券をお忘れなく。

開票は投票日当日午後七時より有鄰館で行います。

(選挙管理委員会)

まごころ

町社会福祉協議会に高橋時郎さんからご芳志が届けられました。

広報送付の謝礼として佐藤和子さん(横浜市在住、高屋出身)小松三男さん(座間市在住、八日町出身)小松洋二さん(稲城市在住、八日町出身)佐々木リヨさん(秋田市在住、蔵出身)小野悉朗さん(相模原市在住、宿出身)匿名希望さんから金一封が届けられました。

ありがとうございました。

ほっといき

先月秋田魁新報に初投稿したところ掲載されました。

投稿は雑誌などに月一通程度のペースでやっていて、掲載率は九割というところ。

いつもだと掲載されても反響は皆無なのですが、今回は見たよーと言ってくれる人が多いこと。さすがは地元新聞という感じですね。

みなさんも気軽に投稿してみませんか?

休みには文章書きの(さ)